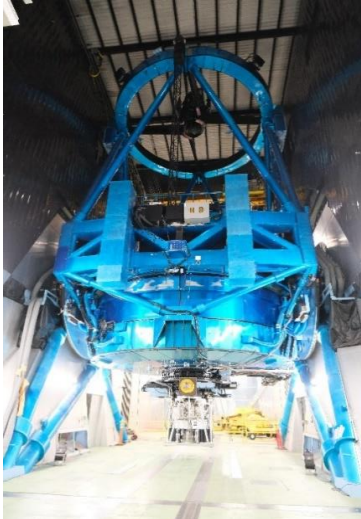


日本が世界に誇る8 m級大型光学赤外線望遠鏡

登録番号	第 00391 号		
登録年月日	2025（令和7）年9月18日	登録区分	第二種 （単一又は極めて少量生産されたもの）
名称 （型式等）	すばる望遠鏡		
所在地	米国ハワイ州マウナケア山頂域		
	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台ハワイ観測所		
所有者 （管理者）	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台		
製作者（社）	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台、三菱電機株式会社、大成建設株式会社、富士通株式会社		
製作年	1999年（製作 1991年～1999年）		
初出年	1999年		
選定理由	本資料は、単一鏡構成としては建設当時世界最大かつ最高性能の国産望遠鏡である。20世紀末の日米欧の8 m級望遠鏡開発競争において大型望遠鏡建設の経験が皆無に近かった日本が電波望遠鏡や衛星通信技術等を駆使し、主要17項目に及ぶ技術を開発して成功に導いた。日本が初めて海外に設置した大型光学赤外線望遠鏡でもある。運用開始から最遠方の銀河の発見記録を再三塗り替えるなど世界を驚かせ、現在も主焦点広視野性能などを活かして天文学上の成果を次々と上げ続けている。世界に誇る大型望遠鏡として重要である。		
登録基準	一ーイ （科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの） 一ーハ （新たな科学技術分野の創造に寄与したもの）		
公開・非公開	非公開		
写真	 ©国立天文台 ©国立天文台		